

教育行政研修

教育管理職A選考 第一次選考免除

教育行政への理解を深め、指導主事として求められる職務を担うための基礎的な資質・能力を養うことを目的とした研修です。

通所研修

東京都教職員研修センターでの講義・演習

(7月～8月 半日3回)

教育行政の仕組みや、教育課題への理解を深めるとともに、教育施策の立案を通して、指導主事の役割等を学びます。

実地研修

教育行政の現場における講義・実習

(7月～8月 半日6回)

区市町村教育委員会や学校経営支援センターでの職務体験を通して、具体的な指導主事の職務や役割について学びます。

課題論文 面接指導

課題論文面接指導（個人面接）

(8月の通所研修内)

課題論文の作成と、それを基にした面接を通して、指導主事として必要な表現力、理解力、判断力等についての基礎的な技能を身に付けます。

<平成28年度受講者研修報告書より>

通所研修報告書より

「教員としてのキャリアが生かせ、教育課題解決のためにクリエイティブに考え実現することができる、魅力のある職だと思った。」

実地研修報告書より

「教育委員会事務局は、学校のためになくてはならないもので、たくさんの方が学校を支えていると知った。」「実際に様子を見たり体験したりすることで、指導主事の職務への不安が減った。」

課題論文面接指導について

「面接を通して、論文の具体的な根拠の示し方について学ぶことができた。」「日頃から教育課題を意識し、それに対して自分はどうか考え教育活動を行っていくのか、自分なりに明確にしていきたい。」

【新たな免除規定を導入しました】

東京都教員研究生の修了者(※)は、「通所研修」及び「課題論文面接指導」は免除となり「実地研修」のみの受講となります。

※平成29年度の教育行政研修では、平成26年度、27年度、28年度の東京都教員研究生修了者が免除の対象者です。

【申込先及び推薦に関する問合せ】

東京都教育庁人事部職員課（任用担当）

電話 03-5320-6791（直通）

【研修内容に関する問合せ】

東京都教職員研修センター研修部教育経営課

電話 03-5802-0283（直通）